

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 4 部門第 1 区分
 【発行日】平成 18 年 10 月 26 日 (2006.10.26)

【公表番号】特表 2002-521591 (P2002-521591A)
 【公表日】平成 14 年 7 月 16 日 (2002.7.16)
 【出願番号】特願 2000-561403 (P2000-561403)
 【国際特許分類】

E 0 4 H 15/28 (2006.01)

E 0 4 H 15/34 (2006.01)

【F I】

E 0 4 H 15/28

E 0 4 H 15/34 B

【誤訳訂正書】
 【提出日】平成 18 年 9 月 7 日 (2006.9.7)
 【誤訳訂正 1】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】特許請求の範囲
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 折り畳み可能としたフレームであって、a) 第 1 U リンクにピボット運動可能に接続された、3 つ又はそれ以上の脚部；及び b) 上記脚部に対し、外側端部をピボット運動可能に接続した支持バーであって、これらの支持バーの内側端部で第 2 U リンクとピボット運動可能に接続された、3 つ又はそれ以上の支持バーを含む、折り畳みフレーム；

当該シェルター又はテントが組立てられたとき、上記第 1 U リンク及び第 2 U リンクを互いにロックする締結具であって、a) 上記第 1 及び第 2 U リンクのうち、いずれか一方から略垂直に延びるとともに側面部に溝を有する、ピン；b) 上記垂直状のピンと略一直線状に並べられた受け入れ穴を有する、上記第 1 及び第 2 U リンクのうち他方のものに設けられたソケット；及び c) 上記ソケット内部に支持された係合部材であって、上記ソケットに上記略垂直状のピンを挿入してから該略垂直状のピンにおける上記溝と強固に係合可能とした、係合部材を含む、締結具；及び

上記折り畳みフレームに折り畳まれた状態及び折り畳まれていない状態で支持された、複数のシート壁部材により構成した、折り畳みシェルター又はテント。

【請求項 2】 シート壁部が当該シェルター又はテントの外辺部周囲の側面部及び天井部を含む、請求項 1 に記載の折り畳みシェルター又はテント。

【請求項 3】 シート壁部が折り畳みフレームの外面部に支持されている、請求項 2 に記載の折り畳みシェルター又はテント。

【請求項 4】 更に、第 1 及び第 2 U リンクの係合時に、自動的に溝内に係合部材を圧入する、バイアス手段を含む、請求項 1 に記載の折り畳みシェルター又はテント。

【請求項 5】 バイアス手段が少なくとも 1 つのバネを含む、請求項 4 に記載の折り畳みシェルター又はテント。

【請求項 6】 バイアス手段が係合部材に負荷する重力を含む、請求項 4 に記載の折り畳みシェルター又はテント。

【請求項 7】 第 1 U リンクが第 2 U リンクの上方に配置されるとともに略垂直状のピンが上記第 1 U リンクから上記第 2 U リンクに向かって下方に延びている、請求項 1 に記載の折り畳みシェルター又はテント。

【請求項 8】 係合部材が第 2 U リンクの近くに配置されるとともに手動で上記第 2

Ｕリンクの近くの位置に第１Ｕリンクの下方に間隔をあけるように移動可能とした、請求項７に記載の折り畳みシェルター又はテント。

【請求項９】 ソケットが第２Ｕリンクに固定されるとともに該ソケットが中央穴と煙突形受容面部を有する拡大開口とを含む、請求項８に記載の折り畳みシェルター又はテント。

【請求項１０】 煙突形受容面部を有する拡大開口断面の直径が略垂直状のピンの断面直径の２倍以上の大きさとされる、請求項９に記載の折り畳みシェルター又はテント。

【請求項１１】 煙突形受容面部を有する拡大開口断面の直径が略垂直状のピンの断面直径の２．５倍以上の大きさとされる、請求項１０に記載の折り畳みシェルター又はテント。

【請求項１２】 煙突形受容面部を有する拡大開口断面の直径が略垂直状のピンの断面直径の３倍以上の大きさとされる、請求項１１に記載の折り畳みシェルター又はテント。

【請求項１３】 略垂直状のピンが円形断面を有する円筒体とされ、該ピンの断面直径が上記円形断面の直径とされ、上記略垂直状のピンがテーパ状底端面を有する、請求項１３に記載の折り畳みシェルター又はテント。

【請求項１４】 ソケット及び係合部材の双方又は片方をカラーコード化して該係合部材がロック位置に在ることを確認する一方、該係合部材が非ロック位置に在ることを確認するようにした、請求項１に記載の折り畳みシェルター又はテント。

【請求項１５】 請求項１に記載の折り畳みシェルター又はテントアッセンブリにおいて、更に、

スライド部材を取付けたアッセンブリポールを有し；

上記アッセンブリポールが係合素子を取付けたチップを有し；

略垂直状のピンが上記アッセンブリポールのチップと係合する、対応した係合素子を取付けた下端部を有し；及び

第２Ｕリンク及びソケットが上記アッセンブリポールを挿入可能とした貫通穴を有し、該アッセンブリポールのチップが上記略垂直状のピンと係合可能に構成した、折り畳みシェルター又はテントアッセンブリ。

【請求項１６】 折り畳みテントを立てるにあたり、

a) 折り畳み可能としたフレームであって、a) 第１Ｕリンクにピボット運動可能に接続された、３つ又はそれ以上の脚部；及びb) 上記脚部に対し、外側端部をピボット運動可能に接続した支持バーであって、これらの支持バーの内側端部で第２Ｕリンクとピボット運動可能に接続された、３つ又はそれ以上の支持バーを含む、折り畳みフレーム；

当該シェルター又はテントが組立てられたとき、上記第１Ｕリンク及び第２Ｕリンクを互いにロックする締結具であって、a) 上記第１及び第２Ｕリンクのうち、いずれか一方から略垂直に延びるとともに側面部に溝を有する、ピン；b) 上記垂直状のピンと略一直線状に並べられた受け入れ穴を有する、上記第１及び第２Ｕリンクのうち他方のものに設けられたソケット；及びc) 上記ソケット内部に支持された係合部材であって、上記ソケットに上記略垂直状のピンを挿入してから該略垂直状のピンにおける上記溝と強固に係合可能とした、係合部材を含む、締結具；及び

上記折り畳みフレームに支持された、複数のシート壁部材を有する、折り畳みシェルター又はテントを設ける段階；

b) 上記折り畳みシェルター又はテントを折り畳み状態とする段階；

c) 上記各脚部及びシート材料壁部材により形成された上記第１及び第２Ｕリンクを分離させるように作用するバイアス力に抗じて該第１及び第２Ｕリンクを互いに向けて移動する段階；

d) 所定位置に到達したとき、上記各脚部及びシート材料壁部材により上記第１及び第２Ｕリンクを互いに接近させるように該第２Ｕリンクに加えられる力の方向を切換える段階；及び

e) 上記所定位置に到達した後、上記締結具を介して上記第１及び第２Ｕリンクを互い

にロックする段階により構成した、折り畳みシェルター又はテントを立てる方法。

【請求項 17】 第 1 及び第 2 U リンクを互いに締結する段階 e) が上記第 1 及び第 2 U リンクの係合時に自動的に係合部材を溝内へバイアスすることを含む、請求項 16 に記載の方法。

【請求項 18】 更に、少なくとも 1 つのばねにより自動的に係合部材を溝内へバイアスする段階を実行することを含む、請求項 16 に記載の不法。

【請求項 19】 更に、各脚部の外面にシート材料壁を設ける段階と、シェルター又はテントの内側から伸ばすとともに手動で第 2 U リンクの近くの位置に係合部材を移動させて第 1 U リンクの下方に実質的に間隔をあけることにより上記シェルター又はテントを解体する段階を含む、請求項 16 に記載の方法。

【請求項 20】 第 1 及び第 2 U リンクを互いに向けて移動する段階 c) が

a) スライド部材を取付けたアッセンブリポールを有し、上記アッセンブリポールに係合素子を取付けたチップを有し、略垂直状のピンが上記アッセンブリポールのチップと係合する、対応した係合素子を取付けた下端部を有し、かつ第 2 U リンク及びソケットが上記アッセンブリポールを挿入可能とした貫通穴を有し、該アッセンブリポールのチップが上記略垂直状のピンと係合可能に設ける段階；及び

b) 上記アッセンブリポール及び上記スライド部材を操作することにより上記第 1 及び第 2 U リンクを互いに向けて移動させる段階を含む、請求項 16 に記載の方法。